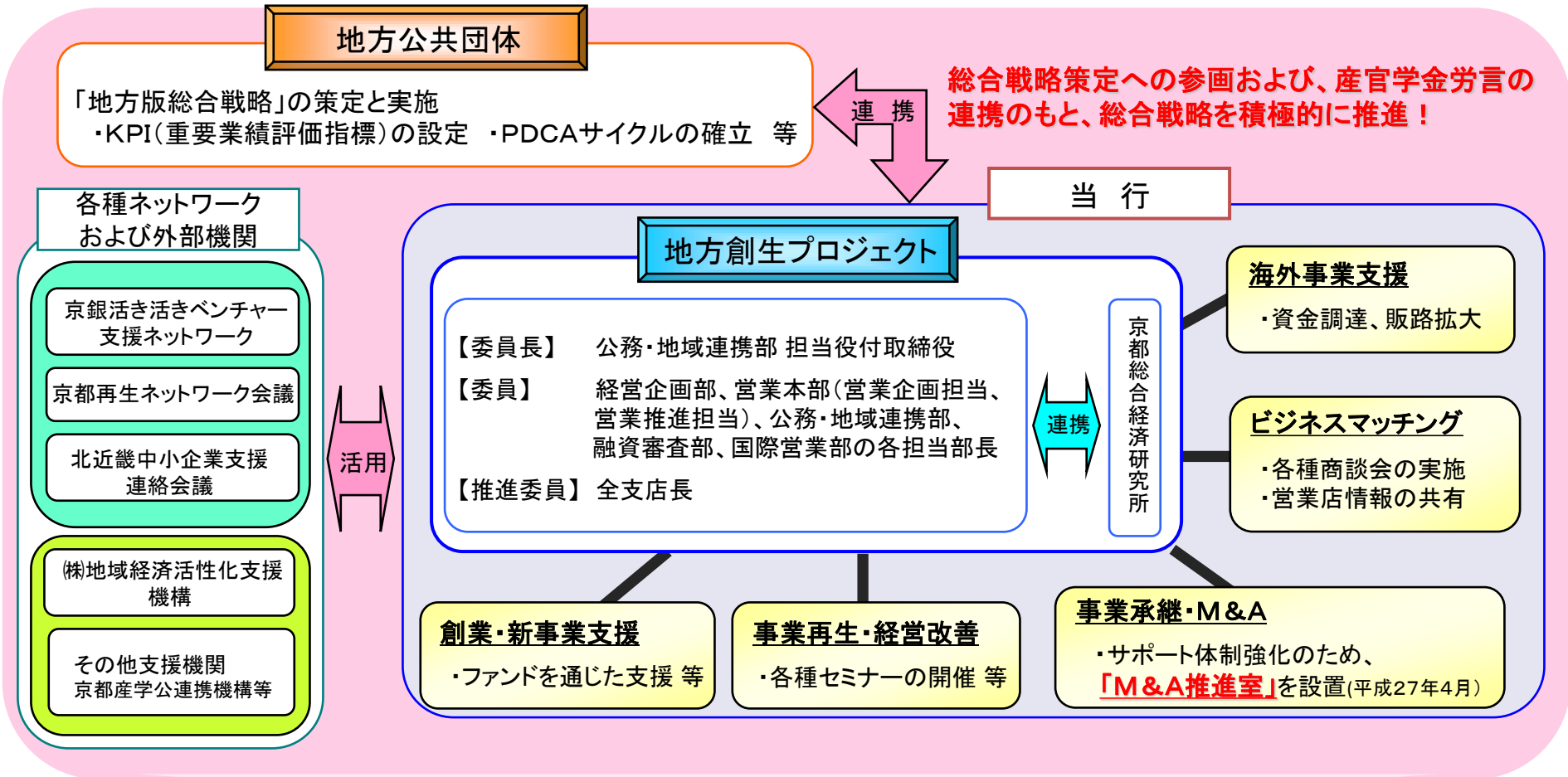


地方創生に向けた取組み

お客様のライフステージに応じた支援により、地域経済の持続的発展をサポート



地域の産業・企業と密接に連携

地域経済の活性化を支援

観光

・北部地域の活性化「海の京都」等

農林水産

・地域特産品、6次産業化支援

医療・福祉

・高齢化社会への対応

サービス業等、
その他地域産業・企業

地方創生に向けた取組み

地方公共団体、学校法人との連携協定の締結

協定締結日	締結先	協定名
平成27年7月	京丹後市	地域産業振興に関する連携協定
平成28年6月	城陽市	地方創生に関する包括連携協定
平成28年7月	京都府公立大学法人、京都府立医科大学、京都府立大学	地域にもっとも近い『学』×『金』の地域創生に向けた協定
平成28年9月	宇治市	地方創生に関する包括連携協定
平成28年9月	滋賀大学	地方創生に関する包括的連携協定
平成28年10月	京田辺市	地方創生に関する包括連携協定
平成28年10月	交野市	交野市と(株)京都銀行との包括連携に関する協定
平成28年11月	久御山町	地方創生に関する包括連携協定
平成28年12月	舞鶴市	地方創生に関する包括連携協定
平成28年12月	京都女子大学	連携・協力に関する協定
平成29年3月	与謝野町	与謝野ブランド戦略パートナーシップ協定
平成29年6月	精華町	精華町の魅力発信パートナーシップ協定

地方創生に向けた取組み

連携協定に関連する取組み等

当行は地方公共団体との地方創生に関する連携協定に基づき、ビジネス、観光、雇用促進・就労支援など幅広い分野に関する取組みを行っております。

開催時期	取組み	内容	参加者数
平成28年8月	地方創生セミナー2016	地方公共団体の担当者等を対象に、公民連携に関する最新動向や具体的事例、地方創生における地方公共団体と地域金融機関との連携等の情報を提供。	約60名
平成28年9月	城陽市×京都銀行 包括連携協定締結記念セミナー	「観光と地域資源の再発見で進める地方創生」をテーマに、特産品の「6次産業化」や観光資源の活用、地域特産品のブランディングや販路拡大について、具体的事例を交えて紹介。	約100名
平成28年9月	第1回京都府RESAS研修会	RESAS(地域経済分析システム)の概要や活用方法について紹介したほか、RESASデータによる人口動態、地域経済分析、農林水産業分析等について解説。	約50名
平成29年2月	京都舞鶴港セミナーin大連	京都舞鶴港を活用した新たなビジネスチャンスの可能性、京都府および舞鶴市の経済・産業等について紹介したほか、大連の物流業者や日本と貿易関係がある商社・船社などとの交流・情報交換の場を提供。	約250名
平成29年2月	京田辺市就職面接会	京田辺市に本社・工場などを構えるものづくり企業やIT企業などによる会社説明と面接を実施し、雇用促進と就労を支援。	約20名
平成29年3月	第2回京都府RESAS研修会	京都府内各市町村の人口動態や地域経済に関する現状について解説したほか、京都府、福知山市、八幡市の発表を参考に、人口流出入の現状や施策について意見交換を実施。	約60名
平成29年6月	与謝野ブランド戦略 クラウドファンディングセミナー	クラウドファンディングの概要やクラウドファンディングサイト「Makuake(マクアケ)」について紹介したほか、与謝野町内におけるクラウドファンディングの潜在需要について解説。	約20名
平成29年7月	地域創生ハッカソン ー精華町シティプロモーションー	「地域創生ビッグデータWEEK in 京都」の第1弾として精華町にて開催。RESASやその他のデータを使用して、アプリケーションの開発コンテストであるハッカソンを実施。	約30名
平成29年8月	データから考える 京都のミライセミナー	「地域創生ビッグデータWEEK in 京都」の第2弾として精華町にて開催。RESASからみえる京都府や精華町の現状を解説したほか、「地域創生ハッカソン」の成果発表、NTTドコモのデータ活用事例について紹介。	約50名
平成29年8月	久御山町 まちづくり・地方創生セミナー	久御山町の今後のまちづくりの方向性や地域の歴史を活かしたまちづくりについて具体的事例を紹介したほか、「今後の久御山町のまちづくり」をテーマにディスカッションを実施。	約140名
平成29年10月	クラウドファンディング 活用セミナーin宇治	クラウドファンディングの概要やクラウドファンディングサイト「Makuake(マクアケ)」について紹介したほか、「Makuake」を運営する株式会社サイバーエージェント・クラウドファンディングとの個別相談会を実施。	約120名

RESAS(地域経済分析システム)・・・主として政府統計による産業・経済・農林水産業・人口・観光・消費等のデータについて、分析結果が見える化し、誰でも無料で利用可能にしたシステム(一部のデータを除く)。

地方創生に向けた取組み

PPP/PFIに関連する取組み等

当行は官民が連携して公共サービスを提供する「PPP」(公民連携)の取組みを推進しています。また、「PPP」の代表的手法である「PFI」(公共施設等の設計・建設、維持管理・運営に民間の資金やノウハウを活用し、効率的な公共サービスを提供する手法)の取組みを広げています。

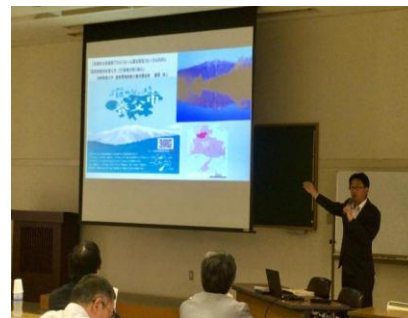
京都府公民連携プラットフォームの取組み

開催時期	回	内容	参加者数
平成29年3月	設立準備会	官民が連携して公共サービスを提供するPPP(公民連携)の推進ネットワークとして、「京都府公民連携プラットフォーム」設立準備会を開催するほか、PPPの基礎知識や政策動向についての事例研究を実施。	約70名
平成29年5月	第1回	「京都府公民連携プラットフォーム」の設立を宣言。道の駅「よか但馬蔵(たじまのくら)」、「京丹波町 味夢(あじむ)の里」の事例研究、「京都スタジアム(仮称)」の運営権制度導入をテーマにした意見交換を実施。	約110名
平成29年8月	第2回	久御山町中央公民館の効率的運営や建替・改修を行う場合の機能付加をテーマに意見交換会を実施。	約60名
平成29年11月	第3回	宮津市福祉・教育総合プラザにて、PPP/PFI手法を活用した庁舎整備事例セミナーや、宮津市庁舎を新たなテーマとして利活用の可能性について意見交換会等を開催。	約50名
平成29年12月	第4回	福知山市市民交流プラザふくちやまにて、PPP/PFI手法を活用した水道事業の広域化を新たなテーマとし、水道事業の現状や課題についての講演や意見交換会等を開催。	約80名
平成30年1月	第5回	大山崎町ふるさとセンターにて、PPP/PFI手法を活用した公共施設マネジメント、大山崎町の公共施設の現状や課題についての講演や意見交換会等を開催。	約60名
平成30年2月	第6回	京都銀行 金融大学校桂川キャンパスにて、平成29年度プラットフォーム活動報告を行ったほか、今後の公民連携のあり方をテーマに講演やパネルディスカッション等を実施。	約90名

京都府公民連携プラットフォームとは・・・

『産・官・学・金』が連携して公共サービスを提供するPPP(公民連携)の推進ネットワークとして平成29年5月30日に設立。京都府内自治体の公共施設の建設や資産の収益化を図る際の、民間資金・ノウハウを活用した公共サービスの提供など、総合的なマネジメントの視点による多様な公民連携の推進を目的としています。また、6月22日には内閣府の「地域プラットフォーム形成支援事業」の支援対象に採択されています。

第1回京都府公民連携プラットフォームの様子



写真提供: 京都府総務部府有資産活用課

地方創生に向けた取組み

「地方創生応援キャンペーン！」の実施

地方創生の実現に向けた取組みの一貫として、「地域再生・活性化ネットワーク」に参加する地方銀行9行による共同企画として、各地域の活性化を通じて日本を元気にすることを目的に「地方創生応援キャンペーン」を実施しました。

第一弾（平成27年11月～12月）

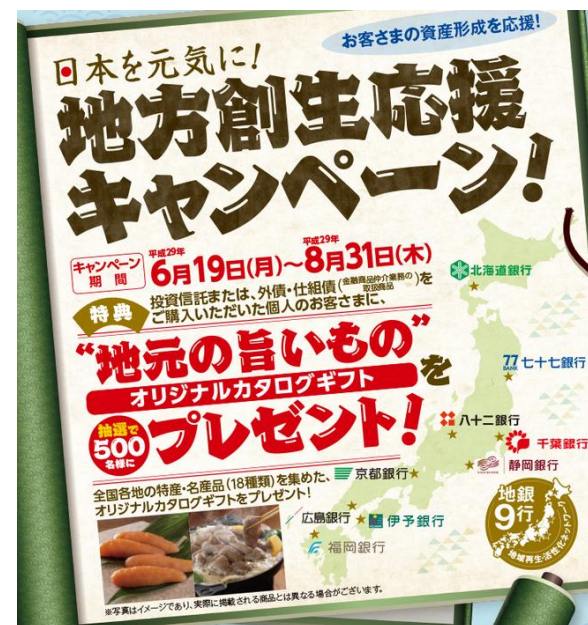
抽選で各行500名様（9行合計4,500名様）に、参加行の営業エリアの特産・名産品18種類を集めたオリジナルカタログギフトをプレゼントするもので、当行では、新たに対象となる定期預金をお預け入れいただいたお客様を対象に実施しました。

第二弾（平成29年6月～8月）

抽選で各行500名様（9行合計4,500名様）に、全国各地の特産・名産品を集めたオリジナルカタログギフトをプレゼントするもので、当行では、投資信託または外債・仕組債を30万円以上購入いただいた個人のお客様を対象に実施し、資産形成を応援しました。

「地域再生・活性化ネットワーク」とは

経営基盤・営業エリアが異なる地方銀行9行（京都銀行、北海道銀行、七十七銀行、千葉銀行、八十二銀行、静岡銀行、広島銀行、伊予銀行、福岡銀行）によるネットワークです。地域に密着した銀行ならではの様々な情報・ネットワークを相互に活用して、従来単一の銀行ではできなかったサービスを提供するなど、地域活性化に資する取組みを連携して行っています。



地方創生に向けた取組み

「京銀私募債『未来にエール』～次世代を担うこどもたちへ～」の取扱い開始

平成27年9月から、「京銀私募債『未来にエール』～次世代を担うこどもたちへ～」の取扱いを開始しました。この私募債は、当行が発行企業から受け取る発行手数料の一部で図書や備品等を購入し、発行企業にご指定いただいた学校に寄贈するものです。発行企業と当行はCSRの取組みのひとつとして「こどもたち」の成長を支援し、地域を担う人材を育成することにより、将来にわたり活力ある地域社会の実現を目指してまいります。

(実績:250件/26,090百万円、平成30年3月31日現在)

「京銀寄付型ローン～京都の地域創生を応援します」の取扱い開始

平成28年11月から、「京銀寄付型ローン～京都の地域創生を応援します」の取扱いを開始しました。「京銀寄付型ローン」の金利収入の一部を、京都府が推進する少子化対策や雇用創出などの事業のために寄付することで地域創生の推進を図るものです。

(実績:180件/3,661百万円、平成30年3月31日現在)

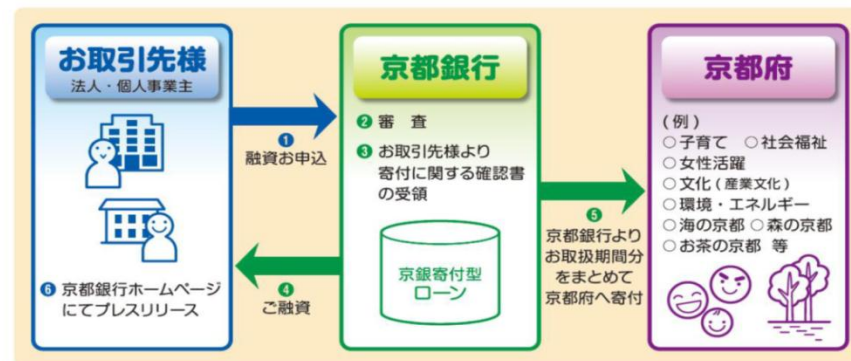
「京銀寄付型ローン～大阪の地方創生を応援します」の取扱い開始

平成29年5月から、「京銀寄付型ローン～大阪の地方創生を応援します」の取扱いを開始しました。「京銀寄付型ローン」の金利収入の一部を、大阪府の若者・女性活躍支援や健康づくり、経済活性化・都市の魅力づくりといった事業へ寄付することで地方創生の推進を図るものです。

(実績:46件/985百万円、平成30年3月31日現在)

「京銀寄付型ローン～滋賀の地方創生を応援します」の取扱い開始

平成30年6月から、「京銀寄付型ローン～滋賀の地方創生を応援します」の取扱いを開始しました。「京銀寄付型ローン」の金利収入の一部を、滋賀県の結婚・出産・子育て支援や環境保全、産業創出といった事業へ寄付することで地方創生の推進を図るものです。



地方創生に向けた取組み

「京銀住宅ローン 京町家プラン」および

「京銀住宅リフォームローン京町家金利プラン」の取扱いを開始

京町家の保全・再生、空き家問題の対策支援として、平成27年11月に、「京銀住宅ローン 京町家プラン」ならびに「京銀 住宅リフォームローン 京町家金利プラン」の取扱いを開始しました。京町家の購入・リフォーム等にかかるご資金について、ご融資利率を店頭表示金利から一律に引き下げるもので、平成28年12月には、適用対象を「京町家カルテ」が交付された京町家に加え、「京町家プロフィール」が交付された京町家を追加しました。また、「京銀 住宅リフォームローン」では、ご融資資金を住宅の解体等にかかるご資金としてご利用いただけます。

「京銀マイカーローン」において「きょうと子育てパスポート」などによる金利引き下げを実施

自家用車の購入や車検費用、他金融機関の借り換え資金などにご利用いただける「京銀マイカーローン」について、「きょうと子育て応援パスポート」など「子育て支援パスポート事業」に関する各種確認資料を提示いただいた場合ご融資利率を店頭表示金利から引き下げるもので、子育て世帯のマイカーライフを応援します。

「京銀子育て応援ローン」の取扱いを開始（平成28年7月～）

お子様の学費や医療費など、子育てに関する費用全般にご利用いただけます。また、京都府の「京の子育て応援総合融資事業」をご利用のお客様には、「京銀子育て応援ローン」のご融資利率を店頭表示金利から「年2.075%」差し引きいたします。

「京銀教育ローン 子育て応援金利プラン」の取扱いを開始（平成28年8月～）

幼稚園から大学まで幅広い教育資金にご利用いただける「京銀教育ローン」のご融資利率について、店頭表示金利から最大「年1.7%」引き下げるもので、子育て世帯によりご利用いただきやすい金利プランを提供いたします。

地方創生に向けた取組み

「地域密着型金融の取組方針」および「金融円滑化管理に関する方針」に基づき、事業者様のライフステージに応じたきめ細やかなサポートの実施や金融の円滑化を通じて、経営安定・成長発展を支援いたします。

